

産学連携「かちぞう zemi」のパートナー企業として 実践的な調査研究活動をサポート

～大阪経済大学 江島ゼミ学生が「べんりねっと」の新しいサービスを提案～

コクヨグループでEコマースサービスを提供する株式会社カウネット（本社：東京港区／代表取締役社長：宮澤典友 以下「カウネット」）、コクヨマーケティング株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：石井健一 以下「コクヨマーケティング」）、コクヨ K ハート株式会社（本社：大阪市東成区／代表取締役社長：西林聡 以下「コクヨ K ハート」）は、この度、京都産業大学 名誉教授 佐々木利廣先生が会長を務める産学連携「かちぞう zemi」のパートナー企業として、2023 年 5 月～11 月末までの半年間、大阪経済大学の学生の学びをサポートしました。



「HOWS PARK（ハウズ パーク）」でのお客様ヒアリング



成果発表会での様子

産学連携「かちぞう zemi」とは、産学連携で価値創造にチャレンジする、実践的な PBL（project based learning）活動です。複数の大学や企業が連携し、よりよい社会の構築を目指して価値創造するための実践的な調査研究活動に、学生がチーム単位で半年かけて取り組みます。

今年 9 回目を迎えるこの活動に初めてカウネット、コクヨマーケティングも参画し、大阪経済大学江島ゼミの学生からパートナー企業として選ばれました。カウネットの大規模事業所向け購買管理システム「べんりねっと」について事業内容や課題を共有し、「べんりねっと」に新たに加える独自のサービスメニューについて企画提案してもらうまでの半年間（2023 年 5 月～11 月末まで）、学生たちの調査研究と提案活動に並走してきました。

最終的なプレゼンテーションに至るまで、学生も企業もお互いの時間確保や調整に苦労しながらミーティングを重ね、コクヨグループの強みであるオフィス空間や障がい者雇用に着目した学生と、企画を練っていきました。

中間発表からの約2か月間は、アイデアをさらに具現化するため、特例子会社のコクヨ K ハートが展開するダイバーシティオフィス「HOWS PARK (ハウズ パーク)」(※) に学生自ら赴き、実際に商品やサービスを利用されるお客様にヒアリングを行うなど、実践を積み重ねていきました。

コストや時間の制限に断念せざるを得ないもどかしさなども経験しながら、最終的に提案された企画は、具体的で大変示唆に富んだ内容にブラッシュアップされていました。

(※) ダイバーシティオフィス「HOWS PARK (ハウズ パーク)」とはコクヨ K ハートや、様々な社外のパートナーと共感・共創のプロセスで構築し、運営しています。コンセプトは「らしさが集い、未来がひらく。みんながつながる創造広場」。この場所を起点に、これまでにないインクルーシブなモノづくり・コトづくりのプロセスを創出し、社会課題の解決に貢献していくことを目指しています。

【参考】 https://www.kokuyo.co.jp/newsroom/news/category_other/20230601cs1.html

■産学連携「かちぞう zemi」＜参加企業・参加大学＞

【2023 年協力企業】

- ・ エイトレント株式会社・IKIGAIWORKS 株式会社・感動会社楽通株式会社
- ・ 株式会社 TRUSTRelation・一般社団法人 Work Design Lab
- ・ 株式会社明成孝橋美術・株式会社マテックス
- ・ コクヨマーケティング株式会社 ※産学連携「かちぞう zemi」HP より抜粋

【参加大学】

- ・ 大阪経済大学（江島ゼミ）・京都産業大学（在間ゼミ）・近畿大学（金ゼミ）

■学生チーム

- ・ 大阪経済大学（江島ゼミ）

後山偉武輝、岡幸音、小川千陽、藤原悠希 計4名

■コクヨサポートメンバー

- ・ コクヨマーケティング株式会社 関西支社 関西サプライ営業部
部長 高橋伸年、小森夏海

- ・株式会社カウネット
ソリューション営業2部 第3営業グループ 児脇荘平
CXデザイン本部 CX戦略部 戦略グループ 吉村 彩
- ・コクヨKハート株式会社 広井透、中尾公一、夏目真由美、近藤哲史、菰田郁哉

■スケジュール<キックオフミーティング～最終成果報告会まで>

- ・5月14日(日):キックオフミーティング
- ・5月～11月:フィールド調査&面談(随時)
 - ・調査/面談形式:リアル・オンライン
 - ・調査題目:「べんりねっとに加える独自のサービスメニュー」
 - ・サポート内容:
 - ① コクヨマーケティング/カウネット企業説明と事業説明
(べんりねっとの仕組みについてなど)
 - ② ビジネス実現に向けた、学生の企画アイデアへのフィードバック
 - ③ コクヨKハート株式会社のお客様とのマッチングやヒアリング機会の提供
- ・9月25日(月)～29日(金):中間発表会
 - ・参加ゼミ生:8チーム
- ※大阪経済大学(江島ゼミ)は27日(水)に参加
- ・11月26日(日):最終報告会
 - ・参加ゼミ生:8チーム
 - ・審査員他関係者:教授8名、各企業担当者、学生

■大学経済大学 経済学部長・理事・教授 江島先生の声

江島ゼミのカリキュラムポリシーは、脳に汗をかくほど「考える」、身体に汗を書くほど「行動する」、一人ではなくチームで摩擦を超えて「協働する」、そして、社会を一步「先取りする」です。この度の「かちぞう zemi」の活動で、コクヨマーケティング様と並走する中、学生はプライスレスな体験をしました。黒子としてチームを支えた私自身も、学びの多い半年でした。プロジェクトを通じた学生の成長の姿は、いつみても本当に素晴らしい。ワクワクします。関係者の皆様に、改めてお礼申し上げます。

■コクヨKハート(株) 菰田郁哉さんの声

「障がい者が働きやすいオフィス空間を創造する」というコンセプトをもとに、障がい者雇用の課題を洗い出し、最新技術を踏まえながら、今ある形に囚われない大胆なアイデアを提案されている江島ゼミの皆様の姿に刺激を受けました。

テクノロジーによって解決することができる「障がい」はたくさんあり、オフィス空間はもっと誰もが働きやすくすることができるのかもしれないと感じました。

<かちぞう zemi について> (<https://sobakuri.com/kachizo-planning/>)

産学連携「かちぞう zemi」とは、産学連携で価値創造にチャレンジする、実践的な PBL (project based learning) 活動です。連携してくださる組織の皆さまのご協力を賜り、PBL を展開することで、より良い社会の構築を目指して価値創造するための実践的な調査研究活動に、学生がチーム単位で半年間かけて取り組みます。

学生チームは、パートナー組織の現場を理解して、課題の所在を見だし、その課題にアプローチして価値創造するための調査研究と提案活動を行い、年度末に最終成果発表会を実施して、半年間の成果を共有します。

<カウネットについて> (<https://company.kaunet.com/>)

カウネットでは、テクノロジーとクリエイティビティで、全ての働く人に価値ある体験を生み出す取り組みを推進しており、超大企業から中小事業所まで、規模に関わらずお使いいただける E コマースプラットフォームを提供しています。クラウドで管理購買システムとしてお使いいただける「べんりねっと (<https://www.benrinet.com/>)」、素早く簡単にネットで購入いただける「カウネット (<https://www.kaunet.com/>)」は、長年にわたり多くのお客様のご支持をいただいております。